

(公財) シルバーリハビリテーション協会が

県民の疾病予防等の事業助成として弘前大学に1千万円を寄付。

八 戸

弘前大に
100万円寄付

シルバーリハビリ
テーション協会

八戸市のシルバーリハビリ
テーション協会(田中由
紀子理事長)は3月30日、
青森県民の疾病予防などに
役立ててもらおうと、弘前
大(福田眞作学長)に対し、
1千万円を寄付した。

寄付は毎年実施し8回
目。弘前大が弘前大八戸サ
テライトを中心に全県で展
開する医療、福祉などを通
じ地域活性化に向けた啓発
活動、公開講座、講演会な

どに活用される。

メデイカルコート八戸西
病院で行われた贈呈式で
は、田中理事長が福田学長
に目録を手渡した。

田中理事長は「県民に向
けた啓発活動に役立ててほ

しい」とあいさつ。これに
対し、福田学長は「多額の
寄付を感謝している。教育
研究を間違いなく前に進め
ることができる」と謝意を
示した。

(工藤洋平)



福田眞作学長(右)に目録を手渡す
田中由紀子理事長

【八戸】シルバーリハビリ協会が弘大に1千万円寄付 八戸市の公益財団法人シルバーリハビリテーション協会（田中由紀子理事長）は3月30日、疾病予防や医療、福祉に関わる県民意識向上など各種事業への助成として、弘前大学（福田眞作学長）に1千万円を寄付した一写真。

同協会から弘大への寄付は今年で8回目。同市のメディカルコート八戸西病院で行われた贈呈式で、福田学長に目録を手渡した田中理事長は「今後も



県民のために役立ててほしい」とあいさつ。福田学長は、寄付金を学内の公募事業やプロジェクト事業などに活用する方針を示し「本学の教育研究が間違いなく前に進むと考えている。感謝申し上げます」と述べた。

（千葉真由美）